

行動指針「2.5 制限（中）」下における共同利用につきまして

令和3年8月20日

日頃から超顕微解析研究センターの活動にご支援を頂きお礼を申し上げます。

九州大学では、本日より行動指針が「**2.5 制限（中）**」に引き上げられました。『今後の九州大学の行動指針について』（8月19日改訂）を受けて、本センターでも感染防止対策を一部強化いたします。課題申請者の皆様には、暫くの間ご不便をおかけしますが、利用者の皆様の健康管理を第一に考え、また必要な教育・研究を滞らせることのないよう、適切な対応で臨みたいと思います。何卒ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。また、本件の研究室内での周知をお願い致します。

共同利用につきまして

- 密閉空間での複数人による長時間作業を回避するため、行動指針『2.5』の間は、職員による**技術支援（つきっきりで行う実験の指導や補助）を控えさせていただきます**。初心者の方は、研究室の先輩など熟達者をご利用ください。
- 「20時以降のキャンパス内での教育研究活動及び勤務については、特に必要な場合に限り行うものとする」（『今後の九州大学の行動指針について』8月19日改訂）に準じ、**第3枠（19:00-23:00）のご利用はできるだけご遠慮ください**。どうしても必要な場合は予約フォームのコメント欄にその理由をご記入ください。
- 「本学以外の者に対し、本学の施設は原則として貸し出しません」（同上）に準じ、原則として**利用者は九大の教職員、学生**とさせていただきますが、やむを得ず同行が必要な場合は事前にご連絡ください。
- ご予約の際はHPの予約フォームよりお申込み下さい。その際、**コメント欄に入室される方全員の所属とお名前**をご記入ください。

研修会について

- 9月6日からの手引き・基礎コースのお申込みは本日をもって締切といたします。
（実施については検討中）
- 9月14日から予定しておりました**応用コース『超高压電顕法』については中止**とさせていただきます。

上述した以外にも、研究・教育上の特別な理由から、緊急かつ個別の相談が必要な場合にはご連絡をお受け致します（センター事務室宛てのメールにて承ります）。課題申請者の皆様におかれましては、ご理解とご協力のほど、お願い申し上げます。

超顕微解析研究センター	センター長	松村 晶
〃	主任	村上 恭和
〃	事務職員	山下 佳那子

[\(hvem_office@hvem.kyushu-u.ac.jp\)](mailto:hvem_office@hvem.kyushu-u.ac.jp)